

「子どもにとってどうか」を軸に統廃合検討へ 最終答申を町教育改革懇談会が提出

内子町教育委員会から学校統廃合などに関する諮問を受けた内子町教育改革懇談会（城戸彰会長）が、最終答申を1月23日、委員会へ提出しました。同懇談会は町の教育問題を協議するために設置。5年9月20日にあった諮問に対し、学校統廃合や施設整備の方針などについて、児童生徒や保護者、自治会、教職員へアンケートも行い、幅広い意見を基に議論を重ねました。今回の答申は、学校統廃合に関して目指すべき方向性をまとめたものです。今後は同委員会が答申内容を踏まえ、学校再編計画を策定する予定です。



林純司教育長（左）へ答申書を手渡す城戸会長

答申の主な内容

- ▽《学校統廃合の具体的方策》
- ▽「子どもにとってどうか」という視点を基本に、極端な少人数学級は解消することを方針とする。
- ▽小学校は、複式学級を解消できる規模を基本とする。
- ▽中学校は、クラス替えができる学級数を確保することを基本とし、部活動への支障をできるだけ軽減するよう配慮する。
- ▽幼稚園は、園児数10人に満たない状況が続く場合、施設の在り方を早急に検討する。

▽学校給食センターは、安定的な維持管理・運営を図るため、統合を検討する。

《具体的な統廃合案》

- ① 立川小学校と石畳小学校を内子小学校に統合
- ② 小田小学校を大瀬小学校に統合。時機を見て、内子小学校に統合することを検討
- ③ 大瀬中学校と小田中学校を内子中学校に統合。時機を見て、五十崎中学校を内子中学校に統合することを検討
- ④ 小田学校給食センターを内子学校給食センターに統合

④ 令和9年4月1日
《その他》
学校教育においては集団から影響を受け、学力・人間性・社会性が育まれるよう、望ましい教育環境を実現する必要がある。統廃合の実施に当たっては、保護者や住民の理解を得るための話し合いを十分に行うこと、子どもに負担が生じない通学手段を確保することなど、さまざまな問題に対して子どもと住民の視点できめ細かく対応するよう強く要望する。
※答申の全文は内子町のホームページで見られます。

答申に対するパブリックコメント (意見募集)について

再編計画の作成にあたり、町民の皆さんの意見を参考にするためのパブリックコメントを次のとおり実施します。

- 応募方法 表題に「内子町教育改革懇談会への諮問に係る答申（最終）に対する意見」と書き、①住所または団体の所在地、②氏名または団体名と代表者名、③電話番号またはメールアドレス、を明記して提出してください。
※口頭や電話、無記名・匿名の意見は受け付けません。
- 応募期限 3月13日（金）
※郵送の場合は当日消印有効
- 意見の公表 寄せられた意見は整理要約した上で公表する予定です。意見以外の内容は公表しません。また意見に対する個別の回答は行いません。

ID 145456
【提出先・問い合わせ】
〒791-3392
内子町内子1515番地
内子町教育委員会 学校教育課
☎0893(44)2124
✉gakoukyouiku-s@town.uchiko.ehime.jp

一人一人の意識がまちの防災力に 講演・体験で理解を深める防災セミナー

「内子町防災セミナー」（南海放送(株)主催）が1月25日、共生館で開かれ、約180人が参加しました。基調講演では愛媛大学防災情報研究センター副センター長の二神透さんが登壇。東日本大震災の映像を紹介しながら、必要な備えについて「防災は普段使いの延長で考えて。災害時と両方役に立つものも多い」と話しました。

続いて内子高校生による学校周辺の危険個所の調査発表の後、防災課題に関するトークセッションを実施。南海放送キャスターの白石紘一さんの進行で、町防災士連絡会長の清水勇二さん、町消防団長の谷岡和彦さん、二神さんら5人が「防災意識を高めるには、繰り返し訴えることが必要」と継続の大切さを伝えました。



上_起震車体験、防災クイズなど6つの体験・展示コーナーも
下_トークセッションでは内子の災害経験の少なさなども話題に

身近なものを「エコ」で考えよう 小・中学生が環境を考える一日

「令和7年度内子町環境子ども会議」が2月10日、共生館で開かれ、町内の小・中学生が参加しました。会場ではTシャツマイバッグ作り、太陽光発電を活用したランタン作りなど、環境保全を考える9つの体験コーナーが用意されました。また二酸化炭素排出量実質ゼロを目指す取り組み「ゼロカーボンシティうちこ」についての講演会も実施。講師の武田惇獎さん

は「内子町のテーマは『かわらないように、かえていく』。美しい景色を守りながら、自分たちの行動を変えていくことが大事」と、動画やイラストを交えて生徒らに伝えました。
体験を終えた子どもたちは、普段の生活を振り返り「捨てるものも再利用できたら、環境に優しくできる」と分かった「食べ物を残さず食べたい」と話しました。



1_ 廃食油を使った石けん作り 2_ 電球の種類ごとの光り方を見比べる。一番エコなのはどれかな 3_ 内子手しごとの会の指導で「彩あんどんミニ」を制作 4_ 小田川河川敷でツリークライミングに挑戦し、自然を楽しんだ 5_ 講演する武田さん



1_「頭、中」の号令に合わせて、きびきびとした動きを見せる 2_あいさつする小野植町長 3_表彰に合わせてラッパ隊が吹奏し、受章をたたえる 4_受章者代表の謝辞を述べた天神分団副分団長の宮岡さん 5_夫婦団員表彰を受けた西田一朗さん・由起子さん 6_まちの安心・安全のために団結力を深めた

まちの安心・安全を守る決意新たに「令和8年内子町消防出初式」を挙



「微力ながらこの重責を全うできたのは団員の皆さんのおかげ」と尽きない感謝を伝える谷岡団長

「令和8年内子町消防出初式」が2月15日、文化交流センタースバルで開催され、谷岡和彦団長以下560人が参加しました。式典では殉職消防職・団員に対し黙とうがささげられた後、小野植正久町長が「日夜まちの安心・安全のために活動いただいていることに心から感謝したい」とあいさつ。また団員や関係者の消防活動への功績をたたえて各種表彰を行いました。受章者を代表して、天神分団副分団長の宮岡圭介さんが「信頼される消防団を目指し、一層精進したい」と謝辞を述べました。

式典の最後に谷岡団長が壇上へ上がり、関係各所の消防活動に対する支援に感謝を述べました。8年3月をもって退任する谷岡団長は「生涯で一つくらい地域のためにと務めた46年間。家族や先輩、そして『内子町は自分たちが守る』という団員の熱い思いに支えられた。今後も自身と家族の安全を第一に活動してほしい。本当にありがとうございました」と最後の訓示を行いました。団員は号令に合わせた統率の取れた動きで応え、組織の結束と地域防災への決意を示しました。

《受章者一覧》

日本消防協会会長表彰

(功績章)
小田方面隊 方面隊長 富岡勝寿

(精進章)
五十崎方面隊 分団長 矢野良平

小田方面隊 分団長 大森栄次

(勤続章)
内子方面隊 分団長 大池正明

立川分団 分団長 武知修一

五城分団 部長 山田和年

大瀬分団 部長 二宮広行

満穂分団 部長 篠崎敬二

五十崎方面隊 団員 尾崎裕次

五十崎分団副分団長 松本研一

御祓分団 部長 和泉雅人

五十崎中央分団 部長 鍛冶岡誠

小田方面隊 分団長 中本哲也

参川分団 分団長 徳田裕和

小田分団 分団長 高岡洋一

田渡分団 分団長 大野拓也

班長 二宮大昌

班長 松森祥裕

班長 高橋 司

班長 谷岡 博

班長 山岡陽一

班長 西岡幸造

班長 水田直也

班長 樽古享介

班長 寺岡重和

班長 中田徳雄

夫婦団員表彰
五十崎方面隊方面隊長 西田一朗

女性分団 団員 西田由起子

感謝状
立川自主防災会 道岡文子

寺岡久夫

大洲喜多消防団連合会長表彰
(規律章)
内子方面隊 団員 大川拓郎

内子分団 団員 森本開秀

立川分団 団員 宮内将吾

満穂分団 団員 山田浩徳

五十崎方面隊 団員 松本敏樹

天神分団 団員 吉川伸彦

小田方面隊 団員 高嶋由久子

参川分団 団員 上田和輝

女性分団 (勤続章) 団員 森井洋信

内子方面隊 団員 篠崎正弥

五城分団 団員 横田一気

立川分団 団員 宮内和也

平岡分団 団員 金井恭兵	小田方面隊 団員 永見裕輝	参川分団 団員 中田貴博	小田分団 団員 稲垣雄太郎	町長表彰 内子方面隊 勝間 郷	内子分団 団員 福岡大貴	内子分団 団員 渡邊昂平	内子分団 団員 岡田耕一	五城分団 団員 太田利栄	大瀬分団 団員 池田健太郎	立川分団 団員 福積宏樹	満穂分団 団員 大野良輔	五十崎方面隊 団員 西谷貴志	五十崎分団 団員 宮岡 亮	天神分団 団員 藤田直土	参川分団 団員 笹本宏基	小田方面隊 団員 東 拓也	田渡分団 団員 稲田和真	参川分団 団員 山崎貴晃	内子方面隊 団員 谷岡昇勢	内子方面隊 団員 上田哲也	内子方面隊 団員 窪田智貴	内子方面隊 団員 大久保武将	無火災表彰 6年 御祓分団	3年 参川分団	4年 内子分団	2年 天神分団	1年 立川分団	立川分団 平岡分団	五十崎中央分団
--------------	---------------	--------------	---------------	--------------------	--------------	--------------	--------------	--------------	---------------	--------------	--------------	----------------	---------------	--------------	--------------	---------------	--------------	--------------	---------------	---------------	---------------	----------------	------------------	---------	---------	---------	---------	-----------	---------

愛媛県知事表彰

(功労章)
内子方面隊 副分団長 松浦 稔

内子分団 副分団長 中川宏幸

五十崎方面隊 副分団長 宮岡圭介

天神分団 副分団長 後藤克幸

小田方面隊 副分団長 後藤克幸

参川分団 副分団長 後藤克幸

愛媛県消防協会会長表彰
(功績章)
内子方面隊 分団長 寶泉武徳

満穂分団 分団長 西野浩一

五十崎方面隊 分団長 西野浩一

平岡分団 分団長 高岡洋一

小田方面隊 分団長 高岡洋一

参川分団 分団長 高岡洋一

内子方面隊 班長 山本貴嗣

内子分団 班長 小林雅章

五城分団 班長 市兼正則

大瀬分団 班長 榎 一茂

立川分団 班長 石井隆樹

満穂分団 班長 木下 隆

五十崎方面隊 班長 徳岡和則

五十崎中央分団 班長 宮脇英行

小田分団 班長 岡本隆宏

参川分団 班長 水田竜一

小田分団 班長 高橋 功

天神分団 班長 鎌田誠二

五十崎分団 班長 外岡 登

平岡分団 班長 丸山健二

御祓分団 班長 松本浩二

班長 宮田 優

班長 宮部和也

班長 力石浩介

班長 力石浩介